【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成19年3月29日(2007.3.29)

【公開番号】特開2005-252841(P2005-252841A)
【公開日】平成17年9月15日(2005.9.15)
【年通号数】公開・登録公報2005-036
【出願番号】特願2004-62668(P2004-62668)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｂ　1/06　(2006.01)
Ｇ０６Ｔ　11/80　(2006.01)
Ｈ０４Ｍ　11/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｑ　7/38　(2006.01)
Ｇ０９Ｇ　5/00　(2006.01)
Ｇ０９Ｇ　5/14　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｂ　1/06　Ｚ
Ｇ０６Ｔ　11/80　Ａ
Ｈ０４Ｍ　11/00　３０２
Ｈ０４Ｂ　7/26　１０９Ｔ
Ｇ０９Ｇ　5/00　５１０Ｈ
Ｇ０９Ｇ　5/14　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成19年2月14日(2007.2.14)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
表示手段と、
画像が挿入される領域を有するファイルを記憶する記憶手段と、
この記憶手段に記憶された前記ファイルを前記表示手段に表示するよう制御する第１の制御手段と、
この第１の制御手段により前記ファイルが表示されると、このファイルの画像を挿入する領域に所望の画像を挿入して前記表示手段に表示するよう制御する第２の制御手段と、
を備えることを特徴とする携帯端末。
【請求項２】
各種データを記憶するデータ記憶手段を更に備え、
前記第２の制御手段は、前記第１の制御手段により前記ファイルが表示されると、所望のデータとして前記データ記憶手段に記憶されている各種データから画像を読み出し、前記画像を挿入する領域に挿入して表示するよう制御することを特徴とする請求項１に記載の携帯端末。
【請求項３】
撮像手段を更に備え、
前記第２の制御手段は、前記第１の制御手段により前記ファイルが表示されると、所望のデータとして前記撮像手段によって撮像された画像を前記画像を挿入する領域に挿入して表示するよう制御することを特徴とする請求項１に記載の携帯端末。

【請求項４】
前記ファイルを受信する受信手段を更に備えることを特徴とする請求項１乃至３の何れかに記載の携帯端末。
【請求項５】
前記第２の制御手段によって表示された画像が挿入された前記ファイルを新たなファイルとして前記記憶手段に記憶させる記憶制御手段を更に備えることを特徴とする請求項１乃至４の何れかに記載の携帯端末。
【請求項６】
前記画像は、動画を含むことを特徴とする請求項１乃至５の何れかに記載の携帯端末。
【請求項７】
前記ファイルには、所定の識別子が付与されていることを特徴とする請求項１乃至５の何れかに記載の携帯端末。
【請求項８】
表示部と画像が挿入される領域を有するファイルを記憶する記憶部とを備え、
この記憶部に記憶された前記ファイルを前記表示部に表示するよう制御する第１の制御ステップと、
この第１の制御ステップにて前記ファイルが表示されると、このファイルの画像を挿入する領域に所望の画像を挿入して前記表示部に表示するよう制御する第２の制御ステップと、
からなることを特徴とする画像処理方法。
【請求項９】
表示部と画像が挿入される領域有するファイルを記憶する記憶部とを備えるコンピュータを、
この記憶部に記憶された前記ファイルを前記表示部に表示するよう制御する第１の制御手段、
この第１の制御手段によって前記ファイルが表示されると、このファイルの画像を挿入する領域に所望の画像を挿入して前記表示部に表示するよう制御する第２の制御手段、
として機能させることを特徴とする画像処理プログラム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の名称】携帯端末、画像処理方法、及び、画像処理プログラム
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００１】
本発明は、画像ファイルを処理する機能を備えた携帯端末、画像処理方法、及び、画像処理プログラムに関する。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
本発明は上述した実情に鑑みてなされたものであり、一つの画面で画像を合成して表示させ、編集することが可能になる携帯端末、画像処理方法、及び、画像処理プログラムを

提供することを目的としている。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
以上の課題を解決するため、請求項１記載の発明は、表示手段と、画像が挿入される領域を有するファイルを記憶する記憶手段と、この記憶手段に記憶された前記ファイルを前記表示手段に表示するよう制御する第１の制御手段と、この第１の制御手段により前記ファイルが表示されると、このファイルの画像を挿入する領域に所望の画像を挿入して前記表示手段に表示するよう制御する第２の制御手段とを備えることを特徴とする。
【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
また、請求項２記載の発明は、上記請求項１記載の発明において、各種データを記憶するデータ記憶手段を更に備え、前記第２の制御手段は、前記第１の制御手段により前記ファイルが表示されると、所望のデータとして前記データ記憶手段に記憶されている各種データから画像を読み出し、前記画像を挿入する領域に挿入して表示するよう制御することを特徴とする。
【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
また、請求項３記載の発明は、上記請求項１記載の発明において、撮像手段を更に備え、
前記第２の制御手段は、前記第１の制御手段により前記ファイルが表示されると、所望のデータとして前記撮像手段によって撮像された画像を前記画像を挿入する領域に挿入して表示するよう制御することを特徴とする。
【手続補正８】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１０】
また、請求項４記載の発明は、上記請求項１乃至３の何れかに記載の発明において、前記ファイルを受信する受信手段を更に備えることを特徴とする。
【手続補正９】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１１】
また、請求項５記載の発明は、上記請求項１乃至４の何れかに記載の発明において、前記第２の制御手段によって表示された画像が挿入された前記ファイルを新たなファイルと

して前記記憶手段に記憶させる記憶制御手段を更に備えることを特徴とする。
【手続補正１０】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１２】
また、請求項６記載の発明は、上記請求項１乃至５の何れかに記載の発明において、前記画像は、動画を含むことを特徴とする。
【手続補正１１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１３】
また、請求項７記載の発明は、上記請求項１乃至６の何れかに記載の発明において、前記ファイルには、所定の識別子が付与されていることを特徴とする。
【手続補正１２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１４】
また、以上の課題を解決するため、請求項８記載の発明は、表示部と画像が挿入される領域を有するファイルを記憶する記憶部とを備え、この記憶部に記憶された前記ファイルを前記表示部に表示するよう制御する第１の制御ステップと、この第１の制御ステップにて前記ファイルが表示されると、このファイルの画像を挿入する領域に所望の画像を挿入して前記表示部に表示するよう制御する第２の制御ステップとからなることを特徴とする。
【手続補正１３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１５】
また、以上の課題を解決するため、請求項９記載の発明は、表示部と画像が挿入される領域有するファイルを記憶する記憶部とを備えるコンピュータを、この記憶部に記憶された前記ファイルを前記表示部に表示するよう制御する第１の制御手段、この第１の制御手段によって前記ファイルが表示されると、このファイルの画像を挿入する領域に所望の画像を挿入して前記表示部に表示するよう制御する第２の制御手段として機能させることを特徴とする。
【手続補正１４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１６
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１７
【補正方法】削除

【補正の内容】
【手続補正１６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１８】
本発明によれば、画像が挿入される領域有するファイルを読み出して表示させると、この表示されたファイルの画像を挿入する領域に所望の画像をして表示するよう制御するので、一つの画面で画像を合成して表示させ、編集することが可能になる。
【手続補正１７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１９
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１８】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２０
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１９】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２１
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正２０】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２２
【補正方法】削除
【補正の内容】